

国勢調査

10月1日に全国一斉に国勢調査が実施されます。国勢調査人口が5万人以上を有していることが市制施行の要件であることから、区長をはじめ、町民のご理解をいただき、きめ細やかな調査を行うための準備作業を進めていきます。

がん検診の推進

わが国の死亡原因の1位であるがんの早期発見、治療を促し、予防の重要性の啓発と周知活動に取り組みを進めます。集団および個別検診体制の充実を図り、受診率向上に向け推進していきます。

介護保険

高齢者が安心して、住み慣れた地域で自分らしく生き生きとした生活が送れるよう、介護予防教室を開催し、高齢者の皆さんの支援に努めます。

児童福祉

4月1日から施行の平成22年度子ども手当については、円滑な実施が図れるよう努めていきます。子ども医療費対策については、乳幼児医療費助成受給券の切り替え時である8月から、

生活環境

環境美化の推進や公衆衛生の向上を図り、快適な生活環境の保全と美しいまちづくりを推進するために、大網白里町まちをきれいにする条例案を提案しています。

また、これと併せ、ごみの減量化については、引き続き、廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化への取り組みを推進していきます。

交通安全・防犯関係については、安全で安心なまちづくりに目指して、東金警察署、関係団体、地域との連携を図りながら交通安全の意識向上、防犯活動の推進に取り組んでいきます。

農業

国の政策により各種事業の見直しが行われ、水田対策事業は従来の産地確立交付金、水田等有効活用促進交付金等の事業を廃止し、米戸別所得補償モデル事業と水田利活用自給力向上事業等が創設され、新たな政策が実施されようとしています。農業を基幹産業とする本町

農村整備

瑞穂地区幹線道路整備事業については、国の地域活力基盤創造交付金を活用し、本年度から事業を開始して用地買収や実施設計等を実施していきます。平成22年度は、引き続き、道路用地の取得に加え、路体整備を中心に工事を開始する予定です。

広域営農団地農道事業九十九里二期については本年度本町区間の一部について用地買収契約を締結しました。平成22年度は用地買収完了箇所について、事業主体である千葉県や関連市町と連携して整備を推進し、施行完了区間は順次、供用を開始することで、地域の利便性の向上に努めていきます。

金融や経済の悪化の影響をまともに受ける中小企業にとつて、資金繰りの悪化等が懸念されることから、中小企業信用保険法に基づくセーフティネット保証制度や、大網白里町中小企業資金融資条例に基づく貸付制度などの各種支援制度の有効活用を推進していきます。

商工

また、雇用対策については、国において新たに創設された緊急雇用創出事業臨時特例交付金を活用し、引き続き

観光

白里海岸の振興策については、観光地としてふさわしい施設の整備を進めてきたところです。平成22年度は、海水浴場の開設期間の延長を視野に入れ、来遊客へのサービス向上に努めるとともに、町観光協会や地元商店、地域の方々と連携を図りながら、地域全体で観光振興に努めていきます。

平成22年度の道路整備については、延長約1,940メートルの道路改良、舗装新設と舗装補修工事を予定しています。全町を対象とした交通安全施設整備工事を計画的に推進し、快適で安全な道路整備を図っていきます。

土木

排水対策事業については、16箇所を対象に、延長約1,500メートルの道路側溝整備、幹線排水路の整備および浚せつを予定しており、浸水被害の軽減、生活環境の向上・充実に努めていきます。

準用河川金谷川改修事業についても、引き続き土地所有者のご理解をいただきながら、用地の取得に努めていきます。

千葉県により、国道128号の4車線化による歩車道整備工事が継続して進められています。また、主要地方道山田台大網白里線バイパスは主に、JR東金線部分の跨線橋の橋桁製作が行われます。

大網駅東土地区画整理

平成15年度に事業計画の決定を受け、事業を推進してきたところですが、今年度は補償交渉の難航により事業が遅延し、平成21年度末の進捗率は事業費ベースで約38%となつています。当初予定の事業計画より遅れており、事業期間を3年間延長して、平成27年度までとする事業計画および実施計画の変更を行いました。

今後は、平成27年度の事業完了を目指し、引き続き、町の顔としてふさわしい市街地形成に向けて、鋭意、地権者との交渉を進め、宅地造成や、道路築造と電線共同溝等の都市基盤施設の整備を行っていきます。

平成22年度の公共下水道事業については、雨水処理施設の整備として、平成21年度から工事に着手した小中川雨水第二ポンプ場の建設を引き続き実施し、平成23年度末の完成を目指してまいります。

大網駅東土地区画整理事業に関連して、事業の進捗よくに合わせ、污水管と雨水管の布設工事を予定しています。

汚水処理施設については、浄化センターの施設、設備の老朽化に伴い、改修計画を策定するための詳細調査を実施したいと考えています。

ガス事業

昨年、大網白里町ガス事業運営委員会へ「今後のガス事業の経営の在り方」について諮問していましたが、2月10日に答申書が提出されました。答申内容は、「当分の間、公営企業として継続しながら、民営化も視野に入れ定期的に経営方針を検討すべきと考える」、また付帯意見として「経年管対策をはじめとする保安確保等に対応するため、ガス料金改定を含む経営改善が急務と考える」とのことでありました。

今後はこの答申を踏まえ、料金改定などを含めた経営改善に早急に取り組み、なお一層、安全で安定したガスの供給に努力していきます。

社会福祉法人日吉会の法人設立認可書が2月5日付けで千葉県から交付されました。今後は、移譲先との事務引き継ぎを行いながら、4月1日の運営移譲に向けて、慎重に対応していきます。

房総平和園の民営化

平成22年度の重点事業に位置付けられている小・中学校の耐震化対策事業については、平成19年度から着手している大網中学校教室棟耐震構造改修工事(第4期工事)が、4年計画の最終年度を迎えるほか、瑞穂小学校屋内運動場の耐震構造改修工事を実施していきます。

大網小学校校舎改築事業については、大網小学校の先生や保護者の意見、要望を伺いながら、おおむね基本設計を終了し、今後、実施設計を進めていきます。

学校教育

平成22年度の重点事業に位置付けられている小・中学校の耐震化対策事業については、平成19年度から着手している大網中学校教室棟耐震構造改修工事(第4期工事)が、4年計画の最終年度を迎えるほか、瑞穂小学校屋内運動場の耐震構造改修工事を実施していきます。

また、国体終了後の10月23日から25日まではゆめ半島千葉大会として聴覚に障害のある方のバレーボール競技会場にもなっています。大会の基本方針に沿って、障害のある方もない方も、スポーツを楽しみスポーツを通じて交流を深め、友情の輪を広げられるよう取り組んでいきます。

大網病院 地域の中核的な病院として、多様化と高度化しつつある医療ニーズに応えるため、年次計画に基づき医療機器の整備充実を図ってきました。今年度は全身麻酔器システムや人工呼吸器システムなどの更新を行ったところです。平成22年度事業は、外科用エックス線テレビ装置やデジタル心電計などの整備を予定しています。

今後は、住民の医療ニーズに応え、信頼される病院づくりに鋭意努力していきます。

ゆめ半島千葉国体については、10月1日から4日まで大網白里アリーナで少年女子バレーボール競技が開催されます。全国から来町する選手や来客者に対し、おもてなしの心でお迎えできるように各関係者と連携を図り、国体の成功に向けて準備を進めていきます。

大網小学校校舎改築事業については、大網小学校の先生や保護者の意見、要望を伺いながら、おおむね基本設計を終了し、今後、実施設計を進めていきます。

大網病院

大網病院 地域の中核的な病院として、多様化と高度化しつつある医療ニーズに応えるため、年次計画に基づき医療機器の整備充実を図ってきました。今年度は全身麻酔器システムや人工呼吸器システムなどの更新を行ったところです。平成22年度事業は、外科用エックス線テレビ装置やデジタル心電計などの整備を予定しています。

今後は、住民の医療ニーズに応え、信頼される病院づくりに鋭意努力していきます。

町の組織を一部変更

＜組織名称の変更＞
「出納室」を「会計課」に変更しました。

＜班の再編＞
効率的な事業運営を図るため見直しを行い、都市整備課の「都市計画班・建築宅地班」を「都市計画班・街路公園班」に再編しました。2班の主な事務は次のとおりです。

- ◎都市計画班
都市計画法、景観法、屋外広告物法、駐車場法、建築基準法、国土利用計画法などに関する事務
- ◎街路公園班
都市計画道路、公園、緑地、花いっぱい運動などに関する事務

問総務課行政班 ☎(70)0300